

第1回

2010年12月3日(金) 16:00~17:30

場所: 大阪大学大学教育実践センター講義A棟202教室(豊中キャンパス)

政策エキスパートとしての 国家公務員と国際公務員

講師: 二井矢洋一教授(人事院公務員研修所)

主催: 大阪大学グローバルコラボレーションセンター

共催: 大阪大学OSIPP国連政策研究センター

第2回

2010年12月10日(金) 17:30~19:00

場所: 大阪大学医学部保健学科第3講義室(吹田キャンパス)

公衆衛生分野における 国際的活動とキャリア

講師: 大西真由美教授(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻)

西村由実子講師(関西看護医療大学看護学部)

主催: 大阪大学グローバルコラボレーションセンター

共催: 大阪大学医学系研究科「医科学修士健康医療問題解決能力の涵養」教育プログラム
大阪大学医学部保健学科、大阪大学OSIPP国連政策研究センター

参加方法:
無料。事前に下記まで参加希望日、名前、所属をお知らせください。

問い合わせ・申込み先:
大阪大学グローバルコラボレーションセンター
TEL: 06-6879-4442 FAX: 06-6879-4444
E-mail: fieldo_jimu@glocol.osaka-u.ac.jp
<http://www.glocol.osaka-u.ac.jp>

政策エキスパートとしての国家公務員と国際公務員

2010年12月3日(金) 16:00~17:30

場所:大阪大学大学教育実践センター講義A棟202教室(豊中キャンパス)
講師:二井矢洋一教授(人事院公務員研修所)

二井矢洋一(にいやよういち)

人事院公務員研修所教授。慶應義塾大学商学部卒。1989年人事院採用。人事院管理局国際課(1990-1992年)、中央大学総合政策学部兼任講師(1997-1999年)、外務省国際機関人事センター(1998-2000年)、国際連合日本政府代表部(2000-2003年)、人事院公務員研修所(2005-)。

公衆衛生分野における国際的活動とキャリア

2010年12月10日(金) 17:30~19:00

場所:大阪大学医学部保健学科第3講義室(吹田キャンパス)
講師:大西真由美教授(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻)
西村由実子講師(関西看護医療大学看護学部)

大西真由美(おおにしまゆみ)

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻教授。東京医科歯科大学医学部付属看護学校卒。京都府立保健婦専門学校卒。青山学院大学文学部教育学科卒。MPH(ボストン大学公衆衛生大学院)、博士(医学、東京医科歯科大学大学院)。東京都渋谷区保健所(保健師)に勤務後、青年海外協力隊員としてパラグアイへ派遣され、農牧省農牧普及局にて農村生活改善プログラムの中の保健活動に従事。その後、JICA専門家、NPO法人HANDS・テクニカルアドバイザー等として、パラグアイ、ニカラグア、ブラジル・アマゾン地域、ナイジェリア、モザンビーク等において、地域保健、リプロダクティブ・ヘルス、HIV/AIDS、保健人材開発のプロジェクトや調査・評価に参加。茨城県立医療大学助手(1999-2003年)、東京医科歯科大学大学院講師(2005-2008年)を経て、2008年4月より現職。

西村由実子(にしむらゆみこ)

関西看護医療大学看護学部講師。神戸大学文学部卒。神戸大学文学研究科修了。博士(社会健康医学、京都大学)。青年海外協力隊員としてケニアへ派遣、家族計画・エイズ予防教育活動に従事。その後、世界保健機関(WHO)モーリシャス事務所にてアソシエイト・プロフェッショナルオフィサーとして約2年間勤務。JICA準客員研究員(2002-2003年)、神戸海星女学院非常勤講師(2003-2010年)、財団法人エイズ予防財団リサーチレジデント(2006-2009年)を経て、2010年4月より現職。

【海外体験型教育企画オフィス(FIELD0)について】

グローバルコラボレーションセンターでは、海外での実地体験型学習と実践をサポートすることを目的とする「海外体験型教育企画オフィス(Fieldwork, Internship and Experiential Learning Design Office: FIELD0)」を設置しました。オフィスの目的は、大阪大学の全学学生、大学院生を対象とした海外インターンシップやフィールドワーク・プログラム、スタディーツアーなどを、学内の様々な部局と協力しつつ企画し、地球規模の諸課題に主体的に取り組むことのできる人材の育成をより一層推進することです。

【目的】

*海外体験型教育の企画

大阪大学の全学学生、大学院生を対象とした海外インターンシップやフィールドワーク・プログラム、スタディーツアーなどを学内の様々な部局と協力しつつ企画します。また、そのために必要な調査研究を行います。

*海外諸機関とのネットワーク形成

海外でのフィールドワークとインターンシップの受け入れ先と、交渉、提携、調整をおこない、ネットワークを形成して、これを発展させます。

*海外体験型教育のプログラム開発

海外でのフィールドワーク、インターンシップなどをより効果的に行うため、海外リスク管理やフィールドワーク倫理に関する科目を整備し、グローバル健康環境や国連システムにおける実践的政策エキスパート養成などに関わる教育プログラムを開発します。

【GLOCOLセミナー・海外体験型教育企画オフィス(FIELD0)グローバル・エキスパート連続講座】

GLOCOL海外体験型教育企画オフィス(FIELD0)では、大阪大学の各部局と連携し、これまで国際機関、国内機関において国際的活動を経験されている様々な分野の専門家をお招きし、学生に対して、これまでの体験談やキャリアパスについてお話いただく機会を提供していきます。

Fieldwork, Internship and
Experiential Learning
Design Office
GLOCOL
Osaka University

